



2021年1月29日

各位

会社名 セグエグループ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 愛須 康之  
 (コード番号: 3968 東証第一部)  
 問合せ先 取締役経営管理部長 福田 泰福  
 (TEL. 03-6228-3822)

連結業績予想の上方修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年2月13日公表の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2020年12月期連結業績予想の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,012	581	594	436	38.10
今回修正予想(B)	10,992	842	874	628	55.11
増減額(B-A)	△19	261	280	191	—
増減率(%)	△0.2	44.9	47.2	43.9	—
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	9,646	548	554	411	35.90
(ご参考) 前期比増減率(%)	14.0	53.6	57.7	52.7	—

(2) 修正の理由

2020年12月期の業績につきましては、新型コロナウイルスの影響等を受け、システムインテグレーション案件の長期化が見られたものの、テレワーク商材を含む主力のVAD(Value Added Distributor: 他社メーカー製品を技術的付加価値と共に販社やユーザに提供する代理店のこと)ビジネス商材の販売が第4四半期に進捗したことに加え、2020年11月11日発表の自社製品「RevoWorks Browser」の大型

案件も期末に納入し、売上高は概ね期初予想どおりの着地となる見通しです。

利益につきましては、VAD ビジネスの効率的展開に加え、利益率の高いテレワーク商材の販売が伸びたことにより、売上総利益率が改善いたしました。また、自社製品「RevoWorks Browser」の大型案件納入がさらに売上総利益を押し上げました。その結果、成長投資による販売費及び一般管理費の増加を吸収し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも前回発表の業績予想を大きく上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想の修正（増配）について

### (1) 修正の内容

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2020年2月13日発表)	円 銭 0.00	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想		16.00	16.00
当期実績	0.00		
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	0.00	10.00	10.00

※2019年12月期の期末配当金には、創業25周年及び一部指定の記念配当5円00銭が含まれております。

### (2) 修正の理由

当社は、内部留保の充実を図り、事業の効率化と事業拡大のための投資を積極的に行っていく一方、株主への利益還元を重要な経営課題であると認識したうえで、各事業年度の経営成績を勘案しながら、配当も継続的に実施していくことを基本方針としております。

上記連結業績予想の修正のとおり、利益が前回発表予想を大きく上回る見込みとなりましたので、当期の配当金につきまして、当社の財政状態及び配当性向等を総合的に勘案し、1株当たりの期末配当予想を、前回発表いたしました10円から6円増配の16円に修正することにいたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上